

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

二俣瀬地域自主防災会

事業名	1	地域防災強化事業(防災訓練)		
事業期間	令和4年5月～令和5年3月			
決算額	15,000 円		助成金充当額	15,000 円
事業対象者	全地区住民		参加人数	30人
事業内容	・ 防災訓練の実施 ・ 防災物品の整理			
事業目標	・ 防災訓練の推進			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	防災訓練参加人数	100人	30人	
	総合防災訓練は、コロナ禍のため中止となった。 情報伝達訓練に加え、学童保育クラブの子ども達を対象に水消火器による消火訓練などを実施し、災害に対する意識啓発を図った。			
事業効果	災害に備えて、自助・共助を目的とした実践的な訓練ができた。 子ども達に防災についての意識づけができた。			
今後の課題等	今後も地区住民が災害時に適切な行動ができ、安全が図れるように関係機関と連携して、防災訓練を実施していく必要がある。 また、地元小学校と合同で防災訓練を行い、子どもから高齢者まで幅広い年代層に防災意識の醸成を図ることが大切である。			
自己評価 (3段階評価) 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	③
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	③
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	③
	今後も事業継続できますか	1	2	③

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

二俣瀬地区自治会連合会

事業名	2	地域防災強化事業(防災体験学習)		
事業期間	令和4年10月18日			
決算額	127,046 円		助成金充当額	120,000 円
事業対象者	自治会長、自主防災会役員、 環境衛生連合会二俣瀬支部委員		参加人数	15人
事業内容	先進地研修視察 ・岩国市防災学習館 ※さまざまな災害の模擬体験を通して、正しい災害の知識や対処方法等について学習する。			
事業目標	・防災研修活動の推進			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	防災研修参加人数	25人	15人	
	先進的な防災施設の視察研修により、参加者は、震度7程度の地震や煙により視界をふさがれた状況など体験した。			
事業効果	災害被害の甚大さ、防災情報の必要性、災害時の迅速な対応など地域の防災意識の高揚を図る上で大切なこれらのことを認識できた。			
今後の課題等	今後もこの研修を継続し、地区全体の防災意識の高揚や防災訓練等の活動の充実に努めていきたい。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	③
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	③
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	③
	今後も事業継続できますか	1	2	③

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 二俣瀬地区コミュニティ推進協議会

事業名	3	健康づくり事業		
事業期間	令和4年5月～令和5年3月			
決算額	64,090円		助成金充当額	50,000円
事業対象者	全地区民		参加人数	270人
事業内容	・健康づくり活動の推進 ポッチャ、ウォーキング等の実施 ・らくらく健やか☆二俣瀬クラブによる健康講座等の開催			
事業目標	・健康づくり運動の実施			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	健康づくり参加人数	200人	270人	
	地区住民の健康志向の高まりを背景に昨年を上回る多くの方の参加を得て事業を進めた。			
事業効果	子どもから高齢者までポッチャ・ウォーキングを親しむ地区民が増加し、地区民の健康づくりに大きく貢献できた。 ディスクゴルフ、モルック、クロリティなどニュースポーツを紹介できた。。			
今後の課題等	今後もポッチャ、ニュースポーツ等を地区全体に普及させ、ウォーキングと合わせて、それらのイベントを実施し、地区民の健康づくりを進めていきたい。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書 (事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 二俣瀬地区コミュニティ推進協議会

事業名	4	小中学校連携事業(運営協議会助成等)		
事業期間	令和4年6月～令和5年3月			
決算額	128,232 円	助成金充当額	112,000 円	
事業対象者	保育園児・小学校児童・ 中学校生徒	参加人数	250人	
事業内容	・小中学校運営協議会への助成(読書活動等) ・4世代交流グラウンドゴルフ大会への助成及び鯉の放流 ・どんど焼きの実施			
事業目標	・小中学校連携事業の推進			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	連携事業参加人数	150人	250人	
	今年度も4世代交流グラウンドゴルフ大会への助成やどんど焼き等の事業を展開し、児童と地域の大人との交流を深めた。			
事業効果	小中学校と連携して行ったさまざまな地域行事に加えて学校支援活動を実施した結果、地域と学校との絆が深まり、教育効果を高めることにつながった。			
今後の課題等	今後も小中学校に対し、物心両面で支援していくとともに連携を深め、子どもの教育効果や健全育成に寄与するように努める。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	③
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	③
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	③
	今後も事業継続できますか	1	2	③

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)

事業実施団体 二俣瀬地区コミュニティ推進協議会

事業名	5	小中学校連携事業(ふれあい運動会)		
事業期間	令和4年9月25日			
決算額	386,359 円	助成金充当額	373,000 円	
事業対象者	全地区民	参加人数	300人	
事業内容	・小学校・地区合同運動会の開催			
事業目標	・小学校・地区合同運動会を開催し、地区と学校との連携を深める。			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	運動会参加人数	400人	300人	
	コロナ禍の中の開催であり、消毒の徹底や声援の自粛、玉入れなどの競技での軍手の着用など厳しい条件下での運動会となった。			
事業効果	コロナ禍に伴い、児童と地区住民がふれあうことが困難な状況であったが、地区や学校に活気や賑わいをもたらす行事となった。			
今後の課題等	児童数が少なくなる中、学校と地区の連携の一層の強化が必要であると思われる。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	③
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	③
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	③
	今後も事業継続できますか	1	2	③

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 二俣瀬地区社会福祉協議会

事業名	6	敬老事業		
事業期間	令和4年9月			
決算額	355,010円	助成金充当額	272,600円	
事業対象者	75歳以上の高齢者	参加人数	262人	
事業内容	・敬老祝い品等の配付 ・金婚者への記念品等の配付			
事業目標	・祝い品や記念品等を配付し、敬老者の長寿と健康を祝う。			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	敬老事業対象者	100人	262人(敬老祝い品等受領者)	
	敬老対象者全員に敬老祝い品や祝メッセージを贈ることで、敬老者への敬意と健康(健康寿命の延伸)の大切さを伝えることができた。			
事業効果	地区の75歳以上の高齢者の生きがいづくりと健康寿命の延伸を図る一助となった。			
今後の課題等	今後、コロナ禍が一段落すれば、敬老会の開催を検討することになる。敬老者の健康・安全を第一に考え検討していきたい。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	③
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	③
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	③
	今後も事業継続できますか	1	2	③